

遊佐町告示第4号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第101条第1項の規定により、第529回遊佐町議会定例会を平成31年3月5日遊佐町役場に招集する。

平成31年2月5日

遊佐町長 時田 博機

## 第529回遊佐町議会定例会会議録

### 議事日程(第1号)

平成31年3月5日(火曜日) 午前10時 開議(本会議)

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸般の報告

議長報告

組合議会報告

一般行政報告

教育行政報告

※専決処分

日程第4 議第1号 平成30年度遊佐町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について

※一般議案

日程第5 議第2号 平成30年度遊佐町一般会計補正予算(第5号)

日程第6 議第3号 平成30年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

日程第7 議第4号 平成30年度遊佐町介護保険特別会計補正予算(第4号)

日程第8 議第5号 平成30年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

日程第9 議第6号 平成30年度遊佐町水道事業会計補正予算(第4号)

日程第10 ※補正予算審査特別委員会の設置について

☆

本日の会議に付した事件

(議事日程第1号に同じ)

☆

出 欠 席 議 員 氏 名

応招議員 11名

出席議員 11名

1番	齋藤	武君	2番	松永	裕美君
3番	菅原	和幸君	4番	筒井	義昭君
5番	土門	勝子君	6番	赤塚	英一君
7番	阿部	満吉君	8番	佐藤	智則君
9番	高橋	冠治君	10番	齋藤	弥志夫君
12番	土門	治明君			

欠席議員 なし

☆

説明のため出席した者職氏名

町 長	時田博機君	副町長	本宮茂樹君
総務課長	池田与四也君	企画課長	堀修君
産業課長	佐藤廉造君	地域生活課長	畠中良一君
健康福祉課長	高橋務君	町民課長	中川三彦君
会計管理者	高橋晃弘君	教育長	那須栄一君
教育委員会	佐藤啓之君	農業委員会	会長 佐藤充君
教育課長		代表監査委員	金野周悦君
選挙管理委員会	佐藤正喜君		

☆

出席した事務局職員

局長 佐藤光弥 議事係長 東海林エリ 書記 高橋和則

☆

## 本 会 議

議 長(土門治明君) おはようございます。ただいまより第529回遊佐町議会3月定例会を開会いたします。  
(午前10時)

議 長(土門治明君) 本日の議員の出席状況は、全員出席しております。

なお、本定例会に説明員として町長初め各行政委員会の委員長、会長等の出席を求めましたところ、全員出席しておりますので、報告いたします。

会議に先立ちまして、ご報告いたします。堀満弥前議長が去る1月15日ご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。故堀満弥前議長は、町議会議員に5期連続当選され、町政への発展に尽くされたこと、ご功績は多大なものであります。ここに故堀満弥前議長のご冥福を祈り、副議長の土門勝子議員より追悼の言葉を申し上げます。

土門勝子議員、登壇願います。

5 番(土門勝子君) おはようございます。議長のお許しをいただきましたので、平成最後の記念すべき町の予算を審議するこの場をおかりして、1月15日に逝去されました堀満弥前議長をしのび、謹んで追悼の言葉を申し上げます。

1月15日、堀前議長の逝去の知らせを聞いたとき、余りに急で、余りに突然のことでいまだに信じがたい思いでいっぱいです。議員一同、惜別の情を禁じ得ないところであります。

堀前議長は、平成11年7月に遊佐町議会議員に初当選され、これまで連続して5期当選されました。この6月には議員在職満20年を迎えるところでありました。その間、議会運営委員長など要職を歴任され、平成27年7月からは議長として活躍してこられました。昨年7月、病気のこともあり、議長を辞職されましたが、私も副議長として1年間ではありますが、ご一緒させていただき、その卓越した識見と優しいお人柄にてご指導いただきました。本当に感謝いたしております。

議長交代後も議会運営や町政の円滑な推進にさらなるご活躍をいただけるものと期待しておりましただけに、まことに残念でなりません。

情熱あふれる議員活動は、遊佐町の発展のために、また住民福祉の向上のために心魂を傾け尽くしてこられました。その町民目線の言動は、終始ぶれることなく一貫して是々非々の立場で行ってこられたと思います。こういったこれまでの成績に対し、先月には旭日単光章の叙勲も決定されたようであります。

思えば2年前、突然の病に冒され入院されたときは暖かい春の日でした。手術後の経過は良好とのことで、すぐに仕事に復帰されました。その後も日を追って全快されることを信じておりましたので、突然の訃報に何かの間違いでとは思わざるを得ませんでした。

いつも颯爽とした身のこなしで優しくにこにここと、かつ仕事をてきぱきとこなす堀前議長のお姿は地方自治に係る私たちの理想とするものでした。それだけに何か大きな大切なものを失った悲しみに悪夢を見ているような気持ちであります。再びあの温容にお目にかかれぬことは痛感のきわみであり、走馬灯のようにあらわれては消え、何と世の中無常なことか、万感の涙はとどめ得ません。

私どもは、堀前議長のこれまでの議員活動や遺志を受け継ぎ、遊佐町の発展のために邁進する覚悟であります。惜別の思いは語り尽くせませんが、ありし日の面影をしのび、ご生前の真摯で献身的なご尽力に敬意を表す

るとともに、私たちのこの決意をご霊前にお誓い申し上げます。どうか天にあられましてもあの優しい笑顔でご遺族のご健勝と本町発展のために、見守っていただきますようご冥福をお祈りいたしまして、追悼の言葉とさせていただきます。

議長(土門治明君) 続きます、黙禱をささげたいと思います。全員ご起立願います。

黙禱。

(黙 禱)

議長(土門治明君) 黙禱を終わります。ご着席願います。

それでは、本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により2番、松永裕美議員、3番、菅原和幸議員を指名いたします。

日程第2、本定例会の会期についてを議題といたします。恒例により、議会運営委員会、高橋冠治委員長より協議の結果について報告を求めます。

議会運営委員会、高橋冠治委員長、登壇願います。

議会運営委員会委員長(高橋冠治君) おはようございます。第529回遊佐町議会定例会の運営について、去る2月12日及び2月20日、そして本日3月5日に議会運営委員会を開催し、協議した結果、次のとおり意見決定しましたので、ご報告いたします。

初めに、本定例会の会期については、本日3月5日から3月15日までの11日間といたしました。

審議日程につきましては、お手元に配付のとおりでございますが、次のとおりといたしました。本日は議会の構成を行い、次に諸般の報告として、議長報告、組合議会報告、一般行政報告、教育行政報告を行います。次に、平成30年度一般会計補正予算の専決処分の承認についての件、平成30年度各会計補正予算5件を一括上程し、恒例により補正予算審査特別委員会を構成し、審査を付託し、本会議を終了します。その後、各常任委員会を開きます。

第2日目の3月6日は、午前10時からおおむね午後3時まで補正予算審査特別委員会を行い、その後案文作成のため休憩に入ります。午後3時半ごろから本会議を開き専決処分の審議及び採決、補正予算審議結果報告及び採決を行い、その後平成31年度施政方針に入り、終了次第散会いたします。

第3日目の3月7日は、一般質問4人を予定しております。

第4日目の3月8日は、一般質問4人を予定しております。終了次第平成31年度各会計予算7件、条例案件7件、事件案件7件を一括上程し、予算については、恒例により予算審査特別委員会を構成、審査を付託し、本会議を終了いたします。

第5日目の3月9日及び第6日目の3月10日は週休日のため休会いたします。

第7日目の3月11日は、終日各常任委員会を開きます。

第8日目の3月12日も終日各常任委員会を開きます。

第9日目の3月13日は、議案調査等のため休会といたします。

第10日目の3月14日は、終日予算審査特別委員会を開きます。

第11日目の3月15日は、午前10時からおおむね午後3時まで予算審査特別委員会を行い、その後案文作成の

ため休憩に入ります。午後3時30分ごろから本会議を開催し、請願事件の審査結果及び採決、条例案件7件の審議及び採決、予算審査結果報告及び採決、事件案件7件の審議及び採決、人事案件9件の審議及び採決を行います。その後、庁舎建設に関する調査特別委員会調査結果報告を行い、終了次第、第529回定例会を閉会いたします。

なお、請願事件については採択された場合、その意見書の発議のため、議事日程に発議案件を追加することといたします。

議員各位のご協力をお願い申し上げます。

終わります。

議長(土門治明君) お諮りいたします。ただいま議会運営委員会委員長報告のとおり、本定例会の会期は本日3月5日より3月15日までの11日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

議長(土門治明君) ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は11日間と決定いたしました。

日程第3、諸般の報告に入ります。

初めに、議長の報告を行います。

議長報告

#### 1. 自治功労者等表彰について

・全国町村議会議長会自治功労者被表彰者

(受賞:平成31年2月6日・全国町村議会議長会・第70回定期総会)

議員在職 15年以上 佐藤 智 則 議員

阿部 満 吉 議員

赤塚 英 一 議員

・山形県町村議会議長会自治功労者被表彰者

(受賞:平成31年2月15日・山形県町村議会議長会・第70回定期総会)

議員在職 11年以上 土門 勝子 副議長

筒井 義 昭 議員

#### 2. 専決処分について

地方自治法第180条第1項の規定による専決処分をした旨、町長より報告があった。

(1)平成30年12月11日付

・専決第7号 平成30年度遊佐町上水道緊急時給水拠点確保等事業上寺配水池築造工事請負契約の一部変更に係る専決処分について

#### 3. 系統議長会等について

◎ 庄内市町村議会議長会議

① 期 日 平成30年12月27日(木)

② 場 所 鶴岡市

③ 案 件

(1) 平成30年度事業の総括について

(2) 平成31年度事業の予定について

◎ 庄内地方町村議会議長会定期総会

① 期 日 平成31年2月1日(金)

② 場 所 庄 内 町

③ 案 件

議第1号 平成31年度庄内地方町村議会議長会事業計画について

(1) 連絡協調に関する事項

① 定例総会の開催

② 臨時総会の開催

③ 議長会議の開催

(2) 地方振興に関する事項

① 山形県町村議会議長会との連絡調整

② 最上地方町村議会議長会との合同会議

③ 置賜地方町村議会議長会との合同研修会

④ 庄内市町村議会議長会との連絡調整

(3) 研修に関する事項

① 議員全員研修

② 職員研修会

(4) 庄内市町村議会議長会との共同事業

① 議長・副議長・事務局長研修会(1回)

② 議員全員研修(1回)

議第2号 平成31年度庄内地方町村議会議長会一般会計予算について

予算総額 739千円

議第3号 平成31年度庄内地方町村議会議長会負担金の賦課及び納入について

人口割(35%) 財政割(35%) 平等割(30%)

遊佐町負担額 150,600円

◎ 山形県町村議会議長会第70回定期総会

① 期 日 平成31年2月15日(金)

② 場 所 山 形 市

③ 案 件

報告第1号 議長の異動

報告第2号 会務報告

議案第1号 平成31年度事業計画並びに収入支出予算

予算総額 40,111千円

議案第2号 平成31年度会費分賦収入方法

平等割(30%) 人口割(35%) 財政力割(35%)

本町負担金 2,073,900円

議案第3号 決 議

1. 地方創生の推進
1. 分権型社会の実現と道州制導入反対
1. 町村財政の強化
1. 町村議会機能の強化
1. 農林水産商工業振興対策の強化
1. 地域保健医療の向上及び医療保険制度の充実強化
1. 少子化対策の推進及び社会福祉対策の充実強化
1. 高速交通網の整備促進
1. 過疎・豪雪地域の振興
1. 地方議会議員公務災害補償制度の充実
1. 地方議会議員の厚生年金制度への加入実現

次に、組合議会報告を行います。

初めに、庄内広域行政組合議会について、小職より行います。

組合議会報告

平成31年2月6日

遊佐町議会

議長 土門治明 殿

庄内広域行政組合

議員 土門治明

組合議会報告について

組合議会に出席しましたので、次のとおり報告します。

記

1. 招集期日 平成31年2月6日(水) 午後3時
2. 場 所 公設庄内青果物卸売市場会議室
3. 付議案件

議第1号 平成30年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計補正予算(第1号)

補正前 689,015千円

補正額 8,000千円

補正後 697,015千円

議第2号 平成31年度庄内広域行政組合一般会計予算

予算総額 16,707千円

議第3号 平成31年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計予算

予算総額 102,800千円

議第4号 平成31年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計予算

予算総額 169,430千円

議第5号 平成31年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計予算

予算総額 719,770千円

議第6号 平成31年度庄内広域行政組合市町分賦金

遊佐町分

広域行政分 681千円

青果市場分 752千円

食肉流通センター分 2,145千円

計 3,578千円

議第7号 庄内広域行政組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

議第8号 庄内広域行政組合公設庄内青果物地方卸売市場業務条例の一部改正について

議第9号 庄内広域行政組合と畜場設置及び管理条例の一部改正について

4. 審議の結果

原案可決

次に、酒田地区広域行政組合議会について、議員を代表して斎藤弥志夫議員より報告願います。

10番、斎藤弥志夫議員、登壇願います。

10番(斎藤弥志夫君)

組合議会報告

平成31年2月22日

遊佐町議会

議長 土門治明 殿

酒田地区広域行政組合

議員 斎藤 弥志夫

議員 佐藤 智則

組合議会報告について

組合議会に出席しましたので、次のとおり報告します。

記

●12月臨時会

1. 招集日時 平成30年12月21日(金) 午前10時

2. 場 所 酒田地区広域行政組合議会議場

3. 付議案件

議第15号 酒田地区広域行政組合が処理する廃棄物の処分に関する条例の一部改正について

4. 審議の結果

原案可決

●2月定例会



1. 招集日時 平成31年2月22日(金) 午後1時30分

2. 場 所 酒田地区広域行政組合議会議場

3. 付議案件

議第1号 平成30年度酒田地区広域行政組合会計補正予算(第2号)

補正前 3,289,422千円

補正額 △90,703千円

補正後 3,198,719千円

議第2号 平成30年度酒田地区広域行政組合経費の分賦金の変更について

遊佐町分

清掃費分担金 変更前 68,015千円

変更額 △1,661千円

変更後 66,354千円

消防費分担金 変更前 186,340千円

変更額 △1,820千円

変更後 184,520千円

衛生費建設負担金 変更前 23,362千円

変更額 △3,029千円

変更後 20,333千円

消防費建設負担金 変更前 19,949千円

変更額 2,774千円

変更後 22,723千円

議第3号 平成31年度酒田地区広域行政組合会計予算

予算総額 5,609,135千円

議第4号 平成31年度酒田地区広域行政組合経費の分賦金について

遊佐町分

清掃費分担金 70,767千円

消防費分担金 186,449千円

衛生費建設負担金 74,943千円

消防費建設負担金 60,654千円

合 計 392,813千円

議第5号 酒田地区広域行政組合火災予防条例の一部改正について

4. 審議の結果

原 案 可 決

以上です。

議 長(土門治明君) 次に、一般行政報告について、本宮副町長より報告願います。

本宮副町長。

副町長(本宮茂樹君) おはようございます。

それでは、一般行政報告をさせていただきます。

一般行政報告。

平成31年3月5日

1、新庁舎基本設計の検討状況について。12月26日庁舎建設検討委員会を開催し、新庁舎基本設計の検討状況について説明を行いました。また、1月16日に建設予定地周辺の住民の皆さんへ、1月25日には区長研修会において検討状況に関する説明を行いました。

2、振興審議会について。10月31日に町長が諮問しておりました遊佐町総合発展計画の第3期実施計画案について、各部会等での慎重審議を経て、12月14日に答申をいただきました。

3、水循環の保全をめぐる係争について。12月11日、山形地方裁判所において、採石事業に対する行政処分取消等請求事件の第9回口頭弁論が行われ、原告である採石業者から準備書面が陳述されました。また、2月19日には第10回口頭弁論が行われ、被告である町から原告の主張に対する反論を記した準備書面が陳述されました。なお、次回の第11回口頭弁論の開催期日は4月9日となっております。

4、国際交流事業について。12月11日、姉妹都市ハンガリー・ソルノク市派遣事業の派遣団員任命式が行われ、14名の団員が3月19日の出発式を経て翌日に出発します。

5、山形ふるさとCM大賞における受賞について。第19回山形ふるさとCM大賞において、遊佐町から出品された「山形県の最高峰」が特別賞の映像賞を受賞し、4年連続の入賞を果たしました。今回も地域おこし協力隊を初め多くの若者たちが制作に参加しました。

6、遊佐パーキングエリアタウン建設事業について。12月13日、遊佐PAT計画検討委員会、同ワーキンググループ及び儲かる道の駅勉強会が合同で、福島県の「道の駅伊達の郷りょうぜん」、「道の駅国見あつかしの郷」、米沢市の「道の駅米沢」を視察研修しました。

7、遊佐町民間活力賃貸住宅建築促進事業について。12月14日より舞鶴地内町有地の貸し付けに関するプロポーザル募集を行ったところ、1事業者から応募があり、2月14日に審査会を開催し、貸付予定者として決定しました。提案内容は、木造平家一戸建て賃貸住宅で4世帯が入居可能な計画となっております。

8、共同宣言事業について。2月28日、3月1日に第4回専門部会及び事務局会議を開催し、まちづくり部会、環境部会、農業振興部会の各部会の年度実績の確認と次期5カ年計画の内容について協議しました。また、環境首都創造NGO全国ネットワーク主催の第2回自治体政策評価オリンピックにて、共同宣言に基づく生活クラブ、JA、町の3者の取り組みが先進事例に選ばれ、1月17日、18日に京都市で開催された「環境首都創造フォーラム2018年度in京都」にて表彰を受けました。

9、ふるさとづくり寄附金について。2月21日現在、1万1,516件、2億2,718万2,200円の寄附をいただき、また9月5日から12月5日までの間で募集した猫の不妊・去勢支援のためのクラウドファンディングによる寄附については、目標金額の100万円に対して143件、172万5,083円の寄附をいただいております。平成30年寄附分の寄附金税額控除に係る申告特例、いわゆるふるさと納税ワンストップ特例については、国税連携システムの団体間回送機能を利用した電子的送付で461の市区町村に対し、2,154件の申告特例通知書を発送しております。

10、定住促進施策について。(1)、1月26日に東京有楽町のふるさと回帰支援センターで今年度最後(5回目)の遊佐町暮らしセミナーを開催しました。12人の参加があり、そのうち2人はことしじゅうに移住することを決めて

います。また、このセミナー後にお試し移住体験等で来町した方が5人で、町民との交流や生活体験をしました。

(2)、遊人会との連携事業「Uターン促進事業」は、2月17日に東京銀座の「ヤマガタサンダンドロ」を会場に「たらふく祭りinGINZA～遊佐町の寒ダラと庄内沖のトラフグを食す会～」が開催されました。今年度2回目の開催となったこの事業には遊佐出身者とその友人30人の参加がありました。今後も定期的に行うことでUターンをしたいと考えている若者の背中を押すきっかけになることが期待されます。

(3)、第3回空き家活用部会において、空き家再生地域おこし事業で再生するパン屋の利用者選定を行い、5月に神奈川県から移住するご夫婦に決定しました。2月19日から3月15日まで水回り等の改修工事を行い、その後地域おこし協力隊員が中心となって行う店舗DIY(Do It Yourself=自身でやるの意味)を実施するため、地域の活性化に向け町民への参加を積極的に呼びかけていきます。また、定住促進空き家活用住宅第11号(六日町)と12号(宿町5)住宅は2月22日に完成し、3月7日から内覧と入居者の募集を行っていきます。

11、遊佐町結婚推進支援事業について。結婚支援推進員(なごクラブ)では、3月9日に初めて遊佐町で行うやまがた出会いサポートセンターの出張説明・閲覧・登録会に向けて活動してきました。遊佐町でサポートセンターの会員になっている独身男女が少ないため、結婚支援推進員より周知してもらい、会員登録を推進します。

12、若者交流事業実行委員会について。2月2日に若者交流事業婚活イベントとして古民家カフェわだやを会場に「ハーバリウムレッスンinわだや」を開催しました。男性7名、女性8名が参加し、ハーバリウム(ドライフラワーなどを入れ、オイルで満たした観賞用の小瓶)づくりを行い、婚活イベントのための生ライブ、そして最後に交流会を行いました。参加者同士の会話も盛り上がり、イベント後のアンケートでは15人中14人が「満足」または「やや満足」、そして「また参加したい」が15人中13人でした。連絡先交換でも2組のカップルが誕生しました。

13、ゆざ町鱈ふくまつりの開催について。1月20日、マルチドームふれんどりいにおいて、第24回ゆざ町鱈ふくまつりが開催されました。寒ダラにフグを加えた名物の「鱈ふく汁」は、前売り券が好評だったため急遽100食追加し、800食を用意し、対応に当たりました。当日は、冷たい雨が降る悪天候となりましたが、町内外から多くの観光客が訪れ、冬の味覚を楽しんでいただきました。

14、鳥海山ニノ滝氷柱トレッキングツアーの開催について。2月10日、鳥海山ニノ滝氷柱トレッキングツアーが開催され、町内外からの参加者62名と韓国からのツアー客35名の合計97名で催行されました。直前に寒波が到来したこともあり、見事な氷柱が見られ、参加者は自然の造形美と鳥海山の冬の魅力を満喫いたしました。

15、松くい虫防除事業について。松くい虫の被害状況については、過去最大となった平成28年度と比較し、29年度が約30%減となっていました。今年度の秋季の松くい虫被害木調査を実施した結果、前年度と比較してさらに民有林で約40%程度被害量が減少しました。早期の被害終息化に向けて国、県と連携し、6月初旬の羽化前の全量駆除を目標に伐倒駆除事業に取り組んでいきます。

16、地域水産物供給基盤整備事業について。県事業による漁場造成事業については、女鹿海岸において藻場造成及び岩ガキ増殖礁の設置に係る調査を実施していますが、31年度も継続して調査測量を実施する予定です。また、吹浦漁港水域内の漂砂しゅんせつ事業については、30年度事業を完了したところですが、32年度までの年次計画により継続して実施する予定です。

17、企業立地について。吉出地内の「ウイスキー蒸留所」建設が進められているほか、鳥海南工業団地においては立地が決定した金属加工企業1社が早ければ3月中にも事業開始の見通しとなっており、また進出を希望している「木質バイオマス発電所」については町内ほか酒田市の近隣自治会でも説明会を開催しております。

18、遊佐ビジネスネットワーク協議会について。2月5日、遊楽里において「ビジネス研修会」が遊佐ブランド推進協議会との共催で開催され、酒田公共職業安定所、鈴木所長より「最近の雇用情勢と今後の若者定着促進について」と題して講演をいただきました。協議会会員事業所ほか、町内事業所等から39名の参加がありました。また、2月16日には「町内合同就職面接会・就職説明会」を開催し、町内18事業所が参加しました。

19、遊佐ブランド推進協議会事業について。人材育成事業として2月に求職者向けの「ITスキルアップセミナー」を実施しました。3月には「6次産業化推進セミナー」を開催します。特産品開発では、「川鮭」の蒸しかまぼこの商品化に向けた取り組みを進めてきました。3月22日には今年度の事業報告会が開催されます。

20、住宅支援事業について。住宅支援事業の2月20日現在の受付状況は、持家住宅リフォーム支援金153件、定住住宅新築支援金25件、定住住宅取得支援金7件、定住賃貸住宅新築支援金1件、住宅リフォーム資金利子補給制度1件となっております。このうち、下水道等接続を伴うリフォーム件数は24件となっております。

21、下水道事業について。特定環境保全公共下水道事業については、上蕨岡上寺集落で1月末で工事が完成しました。現在、水上集落と田中集落の一部を整備中ではありますが、順調に進捗しており、上蕨岡上寺集落と水上集落については年度内の供用開始を予定しています。2月末現在の下水道の接続状況は、公共下水道区域では供用開始戸数3,977戸のうち2,856戸で、接続率71.8%となっております。農業集落排水区域では、供用開始戸数511戸のうち429戸で、接続率84.0%となっております。

以上であります。

議長(土門治明君) 続いて、教育行政報告について、那須教育長より報告願います。

那須教育長。

教育長(那須栄一君) 教育行政報告。

平成31年3月5日

1、遊佐町立学校適正整備審議会について。12月20日、1月18日、2月21日に第8回から第10回の遊佐町立学校適正整備審議会を開催し、中間答申の各地区等説明会での意見等の状況、中間答申書等の全戸配布とアンケート調査の実施及び結果、最終答申について意見交換を行いました。

2、学校運営について。季節性インフルエンザの罹患者が例年同様に発生しております。2つの小学校で学級閉鎖がありましたが、町内での発生状況を情報共有しながら、各校とも適切な対応をとり、感染拡大の防止に努めております。2月中旬から3月初旬に年度末学校経営評価に関する聞き取りを実施し、今年度の各校の成果と課題を聞き取り、来年度の学校経営の充実に向けて指導助言を行いました。1年間の締めくくりの時期を迎え、どの小中学校でも児童生徒一人一人が夢と希望を持って進級、進学を果たせるように力を入れております。

3、遊佐高校就学支援事業について。キャリアアップ支援事業として、1人当たり6万円の普通自動車運転免許取得支援金を2月22日時点で28人、計168万円を給付しています。

4、コミュニティ・スクールの実施について。町内の各小中学校において、2月に第3回学校運営協議会が開催され、今年度の成果と課題を受けた熟議が行われ、来年度の学校経営方針への承認がなされました。また、地域人材を活用した中学3年生向けの学習支援塾は2月末に閉塾しましたが、年19回を予定どおり実施でき、参加者からは好評を得ることができました。2月25日には第2回コミュニティ・スクール推進会議を開催し、各校の実践事例についての共通認識を図りながら、秋田県由利本荘市の先進事例を学び、来年度へ向けた取り組みや課題に対する理解を深めました。

5、遊佐町児童生徒表彰式について。2月28日、平成30年度遊佐町児童生徒表彰式が行われました。全国、全県において顕著な学芸文化活動を行った児童生徒に対して行われるもので、今年度は小学生3名と中学生1組が受賞しました。

6、遊佐町文化財保護審議会の開催について。第3回の文化財保護審議会を1月28日に開催し、山崎のエノキを町の天然記念物指定候補として審議会に諮問したほか、町指定文化財補助金交付要綱案を提示し、了承されました。

7、「遊佐の小正月行事」(アマハゲ)のユネスコ無形文化遺産登録後の動きについて。昨年11月にユネスコ無形文化遺産に登録された「遊佐の小正月行事」(アマハゲ)が1月1日から6日にかけて滝ノ浦、女鹿、鳥崎の3集落で登録後初めて催行されました。登録により注目度が高まり、マスコミによる過度の取材などが懸念されましたが、事前の注意事項の告知や取材を予約制としたことなどにより、混乱なく行うことができました。2月3日には山形県庄内総合支庁長や来訪神行事保存振興全国協議会会長の男鹿市長、文化庁の担当係官などをお招きし、登録記念祝賀会を遊楽里にて開催しました。世界的な評価を受けたことの喜びを分かち合うとともに、今後の保存継承に向けて地元の集落、行政、関係者が連携して取り組んでいくことを誓いました。また、2月1日からは遊楽里1階の展示ホールにて、「遊佐の小正月行事」(アマハゲ)を紹介するミニ展示を実施しています。

8、社会教育関係の会議について。2月26日にスポーツ推進審議会、2月27日には社会教育委員会を開催しました。今年度から施行した生涯学習推進計画及びスポーツ推進計画に基づき、重点事業の実施状況を取りまとめ、来年度に向けた事業の方向性などについて意見交換を行いました。

9、二十歳のつどいについて。1月13日、成人式式典終了後、パレス舞鶴で二十歳のつどいを開催しました。実行委員会の独自の企画のもと、94名の新成人が参加しました。活発な企画力が発揮され、小学校時代、中学校時代の恩師や来賓の方々を囲み、盛大で楽しいパーティーとなりました。

10、青少年育成活動について。2月14日に青少年育成協議会を開催し、今年度の青少年育成事業の実績とコミュニティ・スクール、いじめ防止基本方針に係る取り組みについての総括を行いました。いじめ防止対策では、小中学校で取り組んでいることや子供たちの地域参加によるふるさと学習の成果を共有し、委員の皆さんとの意見交換と共通認識を深めました。

11、学校地域協働事業「協働のまちづくり研修会」の開催について。2月19日、企画課、まちづくり協議会連合会と共同開催による地域づくり研修会を開催しました。各地区のまちづくり関係者や小中学校関係者など75名が一堂に会し、東北公益文科大学の武田真理子教授による基調講話とグループワークを行いました。「これからの子供たちに残していきたいこと」をテーマに地区間の課題の共有や協働での実践のヒントを探るなど、活発な話し合いで交流を深め有意義な研修会となりました。

12、少年町長・少年議会について。1月20日に第3回少年議会を開催し、第16期の活動報告を行いました。今期の少年議会では、町内の観光スポットやお薦めグルメなどを知ってもらおうと若者らしい独創的なパンフレットを作成したほか、中高生の居場所づくりとして「スタディスペース」を開設しました。さらに、JR羽後本荘駅を訪問し、325筆の署名をもとにダイヤ改正の要望書を提出しました。

13、図書館「学び合いスペース」の開設について。少年議会による学び合い学習の提言を受け、図書館視聴覚講座室入り口に引き戸設置工事を実施し、「学び合いスペース」をオープンしました。図書館施設の有効活用により広く開放し、多様な学びのニーズをサポートしながら利用拡大につなげているところです。現在、学校を通し

て中高生への周知活動を行っています。

以上です。

議 長(土門治明君) 以上で諸般の報告を終了いたします。

次に、日程第4から日程第9まで、議第1号 平成30年度遊佐町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について、議第2号 平成30年度遊佐町一般会計補正予算(第5号)ほか特別会計等補正予算4件を一括議題といたします。

事務局長をして朗読いただきます。

佐藤議会議務局長。

局 長(佐藤光弥君) 上程議案を朗読。

議 長(土門治明君) 提出者より提案理由の説明を求めます。

時田町長。

町 長(時田博機君) それでは、私から提案理由を申し述べさせていただきます。

議第1号 平成30年度遊佐町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について。本案につきましては、平成30年12月4日開催の第528回遊佐町定例会後において、新庁舎建設用地造成工事及び国の第1次補正予算に伴うブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金事業を繰り越す必要が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したものであります。

議第2号 平成30年度遊佐町一般会計補正予算(第5号)。本案につきましては、年度末を控え、各般の事業も最終段階を迎えている中、事業費やそれに伴う補助金などの財源について精査を行い、歳入歳出予算の総額からそれぞれ3億4,100万円を減額し、歳入歳出予算の総額を86億8,100万円とするものであります。

歳入の主な内容を申し上げますと、町税で4,400万円、地方交付税で1億1,376万円をそれぞれ増額、国・県支出金では対象事業費の精査に伴う増減の結果1億1,629万8,000円を減額、寄附金ではふるさと納税寄附金で2,500万円を減額するなど2,430万円を減額、繰入金では財政調整基金繰入金で1億9,444万8,000円を減額するなど1億9,362万3,000円を減額、町債では過疎債ソフト事業分を追加する一方、対象事業費の精査に伴う減額により1億6,830万円を減額するなど歳入補正総額で3億4,100万円を減額計上するものであります。

一方、これに対応する歳出の主なものを申し上げますと、総務費ではふるさと基金積立金で5,200万円を減額するなど1億3,619万6,000円を減額、民生費では医療給付費の精査などにより3,235万8,000円を減額、農林水産業費では強い農業づくり交付金事業で3,754万1,000円を減額するなど5,680万3,000円を減額、土木費では若者定住町営住宅建設事業の計画変更などにより1億1,461万1,000円を減額、そのほか事業費の精査等により歳出補正総額で3億4,100万円を減額計上するものであります。

なお、繰越明許費の追加については、国の第2次補正予算に伴う事業など、平成31年度に繰り越して実施する必要がある8件の事業を計上したものであります。

議第3号 平成30年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)。本案につきましては、一般被保険者療養給付費の増額が主なものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,200万円を増額し、歳入歳出予算の総額を18億2,281万6,000円とするものであります。

歳入について申し上げますと、県支出金で3,460万円を増額し、繰入金で260万円を減額するものであります。

一方、これに対応する歳出につきましては、保険給付費で3,460万円、共同事業支出金で1,000円、諸支出金で

115万1,000円をそれぞれ増額し、総務費で80万円、保険事業費で22万円、国民健康保険事業納付金で273万2,000円をそれぞれ減額するものであります。

議第4号 平成30年度遊佐町介護保険特別会計補正予算(第4号)。本案につきましては、今年度の職員給与費等の実績見込みを踏まえた補正が主なものであり、歳入歳出予算の総額からそれぞれ80万円を減額し、歳入歳出予算の総額を19億4,263万4,000円とするものであります。歳入について申し上げますと、国庫支出金で168万5,000円を増額し、繰入金で248万5,000円を減額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、総務費で250万円を減額し、地域支援事業費で170万円を増額するものであります。

議第5号 平成30年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)。本案につきましては、決算見込みによる特別徴収保険料、保険基盤安定繰入金及び後期高齢者医療広域連合納付金の減額が主なものであり、歳入歳出予算の総額からそれぞれ1,320万円を減額し、歳入歳出予算の総額を1億7,580万円とするものであります。歳入について申し上げますと、特別徴収保険料で790万円、普通徴収保険料で165万円、保険基盤安定繰入金で405万円、保険料還付金で28万円、還付加算金で4万円をそれぞれ減額し、事務費負担金精算金で72万円を増額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、後期高齢者医療広域連合納付金で1,361万円、保険料還付金で25万円、還付加算金で4万円、予備費で13万円をそれぞれ減額し、一般会計繰入金で83万円を増額するものであります。

議第6号 平成30年度遊佐町水道事業会計補正予算(第4号)。本案につきましては、平成30年度水道事業会計予算における第5条に定めた起債の限度額について、平津配水池等築造工事を目的とする起債に5,000万円を増額し、起債の限度額を1億8,000万円とするものであります。

以上、専決予算案件1件、補正予算案件5件についてご説明申し上げます。詳細につきましては、所管の課長をして審議の過程で説明いたさせますので、よろしくご審議の上、議決くださいますようお願い申し上げます。

以上であります。

議 長(土門治明君) 次に、日程第10、補正予算審査特別委員会の設置についてを議題といたします。

議第2号 平成30年度遊佐町一般会計補正予算(第5号)ほか特別会計等補正予算4件については、恒例により、小職を除く議員10名による補正予算審査特別委員会を構成し、審査を行うことにいたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

議 長(土門治明君) ご異議なしと認めます。

よって、会議規則第39条の規定に基づき、補正予算審査特別委員会に付託し、審査することに決しました。

お諮りいたします。それでは、補正予算審査特別委員会委員長に文教産建常任委員会委員長の菅原和幸議員、同副委員長に齋藤武議員を指名いたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

議 長(土門治明君) ご異議なしと認めます。

よって、補正予算審査特別委員会委員長に菅原和幸議員、同副委員長には齋藤武議員と決しました。

補正予算審査特別委員会が終了するまで本会議を延会いたします。

(午前11時13分)